

白河市教育大綱 「未来を切り拓く人間力」の育成

- 1 郷土を知り、郷土を愛する人
- 2 幅広い文化・芸術に親しむ人
- 3 自ら学び、自らを高める人
- 4 自ら判断し、自ら行動する人
- 5 礼儀正しく、思いやりの心を持つ人
- 6 自然を敬い、自然を大切にすること人
- 7 健やかな体を育む人
- 8 世界にはばたく高い志を持つ人



教育目標 自信と誇りを持ち 自立に向かう生徒

生徒が目指す姿

- (知) 考えを説明できる
(徳) 最後まで努力する
(体) 逞しく生きる生徒

未来を切り拓け



第7次福島県総合教育計画 福島県で育成したい人間像

急激な社会の変化の中で、自分の人生を切り拓くたくましさを持ち、多様な個性をいかし、対話と協働を通して、社会や地域を創造することができる人

学校評価に基づく東北中学校の課題

- 1 話し合い活動を通して、自分の考えをまとめたり発表したりする力
- 2 各種検定試験への積極的な参加
- 3 SNS等の活用の自己マネジメントと情報モラルへの意識

重点1 確かな学力の向上 (考えを説明できる)

- 1 「問題解決的な学習」、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業の展開
- 2 「学び合い」をとおして自己の考えを深める場を位置づけた授業の工夫(話を聴く姿勢)
- 3 授業中の学習の仕方(学習7箇条)の徹底

- ① 学校図書館を活用した読書活動を推進するために学校司書の積極的活用や読書ノートの活用を促進します。(R5年度：600冊)
- ② ふくしまの「授業スタンダード」「活用力育成シート」等を活用し、新学習指導要領を見据え生徒の資質・能力の育成と授業力の向上を図ります。
- ③ 学習七箇条の徹底を図り、基本的な学習態度の徹底を図る。(研修テーマ)
- ④ 基礎・基本の定着及び思考力や判断力、表現力等を育むために、問題解決的な学習を展開します。
- ⑤ 学習の思考の流れが分かりやすいように板書計画を立て、理解しやすい授業に配慮します。
- ⑥ 定期テスト、実力テスト、全国学力調査、県学力テスト、市学力テスト対策を十分に行います。(放課後学習会の実施)
- ⑦ 朝の読書(学習)活動を推進し、読書(学習)を習慣化させ、望ましい生活習慣を身につかせます。
- ⑧ 新聞記事を活用した作文力の向上を図ります。
- ⑨ 校内研修を充実させるとともに、ICT教育の導入を図り、授業力の向上に努めます。

重点2 豊かな心の育成 (最後まで努力する)

- 4 道徳的な判断力、心情、実践意欲及び態度の育成
- 5 個々のよさを伸ばし、認め合う集団の育成
- 6 自己肯定感を高める特別活動等の充実

- ⑩ 道徳において全教職員が関わる授業の実施(授業参観時)と適正な評価の実施及び道徳教育推進教師を中心とした研修の充実を図ります。
- ⑪ 学校教育全体をとおして、体験活動や正しい判断で行動できる道徳教育を実践します。
- ⑫ Q-U テストを2回実施し、生徒が自己存在感や充実感を感じる「居場所づくり」に努めます。
- ⑬ 各種委員会等を通して、問題行動の早期発見、早期対応、早期解決のために組織で取り組みます。
- ⑭ 教育相談の充実と心のケアのための支援体制に取り組み、「いじめ見逃しゼロ」を目指します。
- ⑮ 集団の一員としての自覚を深めさせ、生徒一人一人に自己決定や自己実現、自主性・主体性を育む特別活動等の充実を図ります。
- ⑯ 生徒が自己有用感を持ち、全体のために進んで奉仕しようとする態度を育てます。
- ⑰ 善い言動について賞賛し、「褒めて伸ばす」教育を展開します。

重点3 健やかな体の育成 (逞しく生きる)

- 7 学校、家庭での基本的な生活習慣の確立
- 8 生涯にわたって健康を支える体力づくり
- 9 健康で安全な生活の実現をめざす習慣づくり

- ⑱ 情報モラル教育を推進し、情報化社会を主体的に生きていく力を養います。
- ⑲ 「自分手帳」の活用を教育課程に位置づけ、生徒の心身の健康への関心を高めます。(未)
- ⑳ 新体力テストの結果をふまえ、授業や部活動等に「身体づくりプログラム」を取り入れ、基礎体力の向上に努めます。
- ㉑ 家庭、地域と一丸となった交通安全指導の徹底を図り、交通事故ゼロを目指します。
(R5,3,31 現在無事故9,789日達成)
- ㉒ 性教育、食育、歯の健康などに関する知識を身につけ、自ら実践する力を育成します。(う歯治療率アップ)
- ㉓ 防災教育や放射線教育の場と機会を教育活動に位置づけ、主体的に判断し、正しく行動する態度を育みます。
- ㉔ 不登校生徒についての相談体制を整え、SCやSSW、関係機関との連携を図ります。

重点4 家庭、地域等との連携 (地域学校協働活動事業と中学校区学校運営協議会の活性化)

- 10 望ましい生活習慣、学習習慣の確立
- 11 家庭や地域社会の教育力を生かした教育活動の充実
- 12 地域学校協働活動事業と東北中学校区学校運営協議会の運営を推進

- ㉕ 早寝早起き朝ご飯を推奨し、生活リズムの確立に向けた連携を深めます。
- ㉖ ふくしまの「家庭学習スタンダード」を参考に家庭と連携し、望ましい生活習慣や学習習慣を身につかせます。(自主学習ノートの朱書きの工夫)
- ㉗ 事故防止のため、家庭や地域との協力による学校安全体制の強化に努めます。
- ㉘ 問題行動の未然防止、早期解決のため関係機関との連携を図ります。
- ㉙ 地域の伝統や文化の継承(1学年)や地域におけるボランティア活動を充実させ、地域学校協働活動事業と東北中学校区学校運営協議会の運営を推進します。
- ㉚ 部活動を行わない日(主に水曜日)を適宜設け、家庭、地域等との連携・協働を図ります。